

介護相談員だより

令和元年
6月発行

中央区では介護相談員を介護サービス提供施設に派遣しています！

国は、地域住民の視点から介護サービスの質の向上に向けた活動をする、介護相談員派遣事業を推進しています。中央区でも、介護相談員養成研修を修了した介護相談員12名が、区内の介護サービス提供施設を訪問しています。介護相談員は、介護サービスをより良いものにしたいという思いを持った『区民』によって構成されています。

Q. 介護相談員とは何をする人でしょうか？

A. 特別養護老人ホームやデイサービスなどの介護施設で、利用者のお話をお聴きし、利用者本人に助言をしたり、施設職員と話し合ったり、サービスの質の改善につながる提案をします。そこで行政機関の関与が必要な場合は、区を通じて適切な対応策をとります。介護相談員は、サービス利用者等の疑問や不安の解消に向けて支援を行う、利用者・介護事業者・行政機関の『橋渡し役』です。

介護相談員の活動の流れ

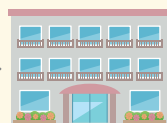
1

区内の介護施設を訪問

1 施設につき月に1～2回、
2人1組で訪問します。



介護相談員



介護施設

2

介護施設で利用者から話を聴く

介護サービスに関する悩み・疑問等をお聴きします。



利用者



介護相談員

3

利用者本人へ助言 または、施設職員に客観的に状況を説明し、問題の解決を図る

相談者から匿名の希望があれば、個人が特定できないように配慮します。



介護相談員



利用者



介護相談員



施設職員

4

区へ活動記録票を提出

施設訪問日の様子を客観的に記載した活動記録票を、区へ提出します。



介護相談員



区職員

5

必要があれば、区が介護サービス事業者へ提案・報告

行政の関与が必要な場合は、区が介護施設管理者と話し合い、問題解決を図ります。



区職員



施設管理者

Q. 介護相談員はいつ、どこで活動しているのでしょうか？

A. 区内の介護施設を訪問しながら相談活動を行っています。訪問の日程は事務局へお問い合わせいただくか、各施設に掲示してある日程表をご覧ください。

＜平成30年度介護相談員活動状況＞

※派遣先は平成31年3月31日現在のものです。

派遣先	派遣回数	派遣延べ人数
マイホーム新川	24回	48人
マイホームはるみ	23回	46人
新とみ	24回	48人
日本橋高齢者在宅サービスセンター	24回	48人
リハポート明石	23回	47人
いきいきらいふデイサービスセンター馬喰町	12回	24人
相生の里	24回	48人
晴海苑	24回	48人
クローバーデイサービス	12回	24人
グループホーム人形町	12回	23人
ケアサポートセンターつきしま	24回	48人
ケアサポートセンター十思	24回	47人
優つくり村中央湊	12回	24人
ココファン勝どき	12回	24人
おとしより相談センター（地域懇談会）	1回	1人
合 計	275回	548人

～こんな活動もしています！～

研修への参加

適宜研修に参加し、介護相談員としての資質向上に励んでいます。

平成30年度は、「不適切ケアを見る目を養う」「認知症の人の支援」というテーマについて学びました。

会議への参加

区が介護相談員と派遣施設との意見交換を目的として開催する介護相談員連絡会に参加しています。また、おとしより相談センターより依頼があれば、同センターが開催する地域懇談会にも参加しています。



～介護保険課より～

介護相談員は施設訪問時に「中央区介護相談員証」の身分証を携帯しています。車いすを押すなど直接的な介護のお手伝いはできませんが、身近な話し相手として普段感じていることなど何でも気軽にお声をかけてください。

【事務局】中央区福祉保健部介護保険課指導担当係長

TEL：3546-5749